

# 進路のワークシート

学校名： \_\_\_\_\_  
学 年： \_\_\_\_\_  
氏 名： \_\_\_\_\_

## 1. 一人で学びを考える

81 個のパターンから重要だと思  
う 12 個を選ぶ。  
関係のある職種と線で結ぶ。  
【1 枚目】

## 2. みんなで学びを発表し合う

みんなが選んだパターンと関連  
する職種を見ながら、どのよう  
な考えで選んだのかをみんなに  
説明する。

## 3. 再び一人で重要なパターンを見直す

81 個のパターンから重要だと思  
う 12 個を選びながら優先順  
位をつけて配置する。  
関係のある職種と線で結ぶ。  
見直ししながら将来の夢を記入  
する。  
【2 枚目】

私は、現場でどのように建物がつ  
くられるのか、また図面を通じて  
空間をどう感じ取るかに興味を  
持っています。特に「現場思考」  
や「身体が定規」、「真面目につく  
る」などのパターンを選んだこと  
で、使う人の立場や施工・設計の  
つながりに関心があることがわか  
りました。設計だけでなく、現場  
で責任ある仕事ができる建築士を  
目指したいと考えています。BIM  
や図面作成のスキルも重要だと感  
じており、それを活かせる職種に  
も興味があります。

建築を学ぶためのパターン・ランゲージ

♥  
J

現場思考  
On-site Thinking



すべては現場から始まります。

現場を実際に見にいこうと考えています。

▼その状況において  
図面や写真だけではわからないスケール感や  
周辺環境、設計や施工にかかわる見えない課  
題を現場で把握できなければ、設計や施工に  
必要な正確な判断ができなくなります。

▼そこで  
現場に繰り返し足を運び、身体で周辺も含め  
た空間を感じ取りながら、設計や施工の判断  
に活かしていきます。

II-3

♥  
8

アーキテクトビルダー  
Architect Builder



設計から施工に及ぶ広い能力を持った  
アーキテクトビルダーが求められています。

建築のどのような専門領域に進みたいかを考え  
ています。

▼その状況において  
設計者と施工者が分業されている現代の建築で  
は、建築全体を総合的に捉える視点が失われが  
ちです。その結果、多様な価値を持つ、豊かな建  
築が生まれにくくなっています。

▼そこで  
「アーキテクトビルダー」という、設計と施工の両  
方を総合的にコントロールでき、関係する人々  
の参加を促して建築をつくり上げることを目指し、  
建築を学んでいきます。

I-8

♣  
5

三大監督  
The Three Great Directors



監督は夢と責任のある仕事です。

建築の現場監督とはどんな仕事なのかを考えて  
います。

▼その状況において  
現場監督が夢と責任のある仕事であることを理  
解しないと、建築の職種を選択する幅が狭まっ  
てしまいます。

▼そこで  
現場監督が担う仕事が、現場管理のさまざまな  
分野に関連させながら統括することであるのを  
学ぶところから始めて、現場監督としての自分  
を想像してなりきってみます。

VIII-1

♣  
3

ユーザー志向  
User-Oriented



使う人のことを思い浮かべながら建築を  
つくります。

誰がどのようにその建築を使うのかを考えています。


▼その状況において  
使う人がどのような「思い」を持って、どのように建  
築を使うのかを、建築の表現に反映させることが  
大切です。このことを具体的に建築空間に反映  
させないと、使う人の共感が得られず、よい建築  
になりません。

▼そこで  
できるだけ具体的に、使う人の行動や性格、  
指向性などを丁寧に聞き取り、書き出して整理  
し、共有します。

II-8

♥  
A

図面の重み  
Importance of Drawing



図面は、設計者の意図を他者に伝える  
「メディア」です。

実施設計を始めようとしています。


▼その状況において  
実施設計図面に必要な情報を正確に漏れなく記  
載しないと、設計意図が正しく伝わらず、工事ミ  
スや工事費の増加、安全性の低下を招くおそれ  
があります。

▼そこで  
建築は実施設計図面のとおり施工されるため、  
細かい部分や隠れた部分までクライアントや工事  
をする人に伝わるように、漏れなく明確に描き上  
げます。

VI-1

♥  
Q

からだ スケール  
身体が定規  
The Body as a Measure



自分の身体で物や空間を計測できるよう  
にします。

計測道具を持たないまま、初めて敷地を訪れま  
した。

▼その状況において  
敷地の広さや隣地の塀の高さなどを把握できな  
ければ、設計を始めるための基本的な判断がで  
きません。

▼そこで  
自分の手や指、歩幅など、身体の一部を使っ  
て、大まかな寸法を捉えるようにします。

II-4

1 大手総合建設会社

2 地域総合建設会社

3 建設会社・工務店

4 電気・設備工事会社

5 技能者（職人）

6 住宅メーカー

7 リフォーム会社など

8 設備・建材メーカー

9 まち医者の建築技術者

10 CAD・BIM 技術者

11 建築設計事務所

12 構造設計・設備設計

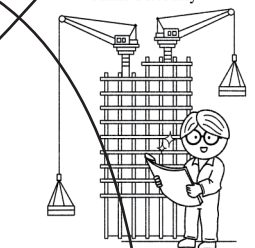
13 インテリア事務所

14 不動産、ディベロッパー

15 公務員、教育、起業家

♣  
K

真面目につくる  
Make Seriously



建築と真面目に向き合います。

施工に取り組む基本姿勢について考えています。

▼その状況において  
真面目に建築をつくることに向き合わないと、建  
築を計画どおりに完成させるという最小限の成果  
さえも達成できなくなっています。

▼そこで  
正しく真面目につくっていれば、建築の出来栄  
えは半ば保証されているという確信を持ちながら、  
不測の事態にも対応できる準備を心がけます。

VIII-9

♥  
5

シェルターとモニュメント  
Shelters and Monuments



建築は人を包み、人の意識を象徴します。

建築の役割とは何かを考えています。

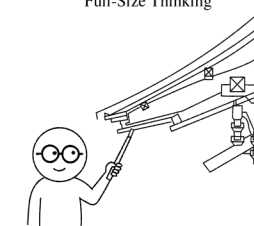
▼その状況において  
建築は、人の命を守る機能と、集団の意識を象  
徴する意味の両方を持っています。どちらか一  
方だけに注目しては、多義的な意味を持つ  
建築の本質に迫ることはできません。

▼そこで  
建築物の災害に耐える実用的な機能を踏まえ  
ながら、そのデザインや空間に込められた象  
徴的な意味も考えることで、建築が果たす多面的  
な役割を学びます。

I-5

♥  
2

原寸思考  
Full-Size Thinking



実際の大きさ（原寸）で考えると見えて  
くるものがあります。

実施設計を始めしています。


▼その状況において  
設計をしているとき、縮小した図面だけで考える  
のではなく、場合によっては実際の大きさを把  
握して検討しないと、要素どうしの適切な関係を  
正確に確認できないことがあります。

▼そこで  
必要な部分は実際の大きさの図面またはモックア  
ップ（原寸サイズの模型）での検討を繰り返し、実  
際の大きさで部材どうしの関係をつかんで表現をし  
ます。

VI-2

♥  
6

資格の重み  
The Importance of Licenses



あなたの創造力と技術力を社会的に  
認められた「資格」が証明してくれます。

建築の資格について考えています。

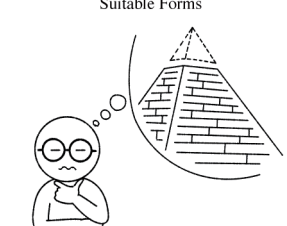
▼その状況において  
資格が求める能力と責任、権利と義務を知らな  
いと、資格の重みを理解できず、社会的責任を  
果たすプロフェッショナルになれません。

▼そこで  
資格を持つことで、建築分野のプロフェッショ  
ナルとなり、社会に求められ、それに応えて活  
躍することにつながります。資格の取得は、  
建築技術者の総合力が社会的に認知されるこ  
となのです。

I-6

♥  
7

つくれるかたち  
Suitable Forms



実現可能な工法を検討します。

実施設計を進める中で、設計内容が実現可能  
かどうかを検討しています。

▼その状況において  
予算や工期などの設計条件、実現したい用途  
や形、空間を総合して優先順位を判断しない  
と、最も適した「つくれる」工法が決められま  
せん。

▼そこで  
さまざまな工法の長所と短所について事例など  
を通して学び、建築には「つくれる」工法が  
あることを理解して図面を描きます。

VI-7

♣  
8

つくるための図面  
Drawings for Making



現場は施工図によって動きます。

施工について考えています。

▼その状況において  
施工図が建築物をつくるための図面であることを  
理解しないと、施工図として不十分な図面を  
作成してしまいます。

▼そこで  
技術者や職人が知らなくてはならない情報を集  
約した施工図を作成することで、つくるための  
図面にすることを学びます。

VIII-4

8  
♣